

病害虫発生予察情報

8 月月報

平成 28 年 9 月 26 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2016 年 8 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	33.9	2.1	24.3	1.2	28.5	1.6	47.5	98	67.5	114
中旬	31.2	-0.2	23.9	0.9	26.6	0.0	126.0	206	35.5	63
下旬	29.6	-1.3	21.4	-1.1	25.4	-0.7	248.5	312	55.1	94
平均	31.5	0.1	23.1	0.2	26.8	0.3				
合計							422.0	223	158.1	91

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上旬は高く、中・下旬は平年並だった。
- ◎ 降 水 量：上旬は平年並、中・下旬はかなり多かった。
- ◎ 日照時間：上旬は平年並、中・下旬は少なかった。

上旬：期間のはじめに低気圧や上空の寒気の影響で雷雨や雨の日があったが、その他の日は高気圧に覆われ晴れの日が多くなった。

中旬：前半は高気圧に覆われ晴れる日もあったが、後半は低気圧や台風の影響で曇りや雨の日が多くなった。特に、20日は台風第11号の影響で、雷を伴って大雨となった。

下旬：22日は台風第9号の影響で大雨となり、29日から30日にかけても台風第10号の影響で大雨となった。その他の日は、高気圧に覆われ晴れの日もあったが、低気圧や前線の影響で雨や曇りの日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) イネ

生育は順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：ナスや露地抑制のキュウリでは生育は順調であるが、台風9号の影響により、茎葉の損傷がみられた。ハウスの抑制トマトは順調な生育であった。

葉根菜類：施設のコマツナはおおむね順調な生育であった。キャベツ、ブロッコリーの生育は順調であったが、台風の影響により一部地域で植え直しがみられた。ニンジンが発芽、生育ともは良好であったが、一部で、台風の影響で土壌が流されるなどで被害がでた。

いも類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：収穫始めは、‘高尾’で平年並であった。

高尾：収穫始 8 月 23 日（+ 1 日）

ナシ：収穫始めは、早生品種及び‘秀玉’で 1～4 日早くなった。

幸水：収穫始 8 月 12 日（- 4 日）

稲城：収穫始 8 月 23 日（- 1 日）

秀玉：収穫始 8 月 25 日（- 2 日）

(4) 茶樹

先月から雨が少なく生育に影響が出てきたが、8 月中ごろからの雨により、生育状況はほぼ平年並となった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< 並 >	発生は平年並であった。
紋枯病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ		
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
果樹共通		
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

(4) 野菜の病害虫

キュウリ

べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。

ナス

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかったが、一部圃場では多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

サトイモ

ワタアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラヤガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など

モンクロシャチホコ	< やや多 >	発生はやや多かった。
-----------	---------	------------

(7) 島しょの病害虫

三宅島：ウリ類でウリノメイガ及びウリハムシの発生が一部圃場で多かった。

八丈島：キキョウランでハダニ類、フェニックス・ロベレニーでバッタ類、レモンでナミアゲハの発生が多かった。

小笠原：父島で局所的にアフリカマイマイの発生が多かった。

島しょ地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8月9日	9月13日	0	0
大田市場	8月9日	9月13日	0	0
板橋市場	8月9日	9月13日	0	0
淀橋市場	8月9日	9月13日	0	0
北足立青果市場	8月9日	9月13日	0	0
青梅青果市場	8月8日	9月5日	0	0
八王子北野市場	8月8日	9月5日	0	0
多摩ニュータウン市場	8月8日	9月5日	0	0
国立市場	8月8日	9月5日	0	0
東久留米市場	8月8日	9月5日	0	0
備考：チチュウカイミバエ用トラップにおいて、大田市場で1頭、ウリミバエ・ミカン コミバエ用トラップにおいて、淀橋市場で1頭のミスジミバエ雄が誘殺された。				

病害虫防除所ホームページ

(下記アドレスに移転しました。)

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。